

語 研 便 り

大東文化大学 語学教育研究所広報 (2025 年 12 月)

研究発表会のお知らせ

2025 年度、第 4 回研究発表会を下記のとおりオンラインで開催いたします。
ふるってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

日 時 : **2025 年 12 月 22 日 (月) 13 時 00 分～**

参加方法 : 本発表会は学内限定で Zoom を使用して開催します。

Zoom の URL、ミーティング ID 等は別途メールでお知らせします。

ご不明な点は、語学教育研究所までお問い合わせください。

①発表者 : **大津 明子 先生 (外国語学部 英語学科)**

題 目 : **Global Englishes の概念を英語教育に導入することの可能性**

概 要 : 本発表では、Global Englishes すなわち①世界で使われている多様な英語と②英語を共通語とする多言語話者同士のコミュニケーションの実態の視点を、英語教育にどのように導入することができるか考察する。特に、一般の大学生を対象とした英語教科書の内容分析と、新しい教材作成を手がける際に留意したい事項を論じる。

②発表者 : **ジェフリー マーティン 先生 (外国語学部 英語学科)**

題 目 : **Reducing Measurement Noise in L2 Vocabulary Assessment:
Word Lists, Format, and Modality**

概 要 : 語彙評価は語彙カバー率と L2 理解に関する研究の基盤である。しかし、よく引用される 98%と 95%の閾値の差は 50 語中 1~2 語に過ぎず、測定への注意が求められる。本発表では測定誤差の三つの原因について報告する。(1)頻度が語彙知識を十分予測しない点、(2)マッチング形式がテスト方略を許容する点、(3)文字語彙と音声語彙に有意な差がある点である。個人差は不可避だが、測定誤差は削減可能である。

以上

[問い合わせ先] 語学教育研究所 E-mail : daitogoken@gmail.com